

⑨ 神戸市

・医療産業都市構想の研究基盤や成果を「健康・福祉」の分野にも活用することを目的とし、「健康を楽しむまちづくり」をコンセプトに多様な事業を展開。



【健康を楽しむまちづくりの具体的な取組】

○健康情報サイトの配信

糖尿病予防を中心とした健康情報サイト「はつらつ神戸健康クラブ」を配信。(平成18年9月～)



○「こうべ健康ウォーク」～市民の健康意識啓発、まちを知るきっかけ～

ウォーキングイベント「こうべ健康ウォーク」

(平成17年度～各区で開催)

参加者 17年度 6,020人(うち空港2,100人)、18年度 4,420人



○歩行支援プログラム検証

神戸大学医学部保健学科等と連携した「歩く健康づくり」を科学的に検証する「歩行支援プログラム」。(須磨区友が丘地区 約100人) (厚生労働省 老人保健健康増進等事業)



18年度の研究成果

- ・自立高齢者の歩数とその能力、健康関連QOLが向上。
- ・足に合っていない靴を履いている者の割合は約半数。
- ・足に合っていない靴は歩行速度に影響するがプログラムにより改善。

○栄養指導プログラム構築

神戸女子大学家政学部等と連携した、食事情報に基づき、摂取カロリーや栄養バランスを分析評価する「栄養指導プログラム」。(開発中。)(厚生労働省 地域介護・福祉空間推進交付金)



○ウォーキングモラル事業(NPO法人 神戸アスリートタウンクラブ)

・灘区水道筋商店街で3か月間実施(平成18年10月～平成19年1月)

・ウォーキングによる健康づくりが商店街の活性化、仲間づくりのきっかけの手段として有効性確認。

(参加者233名)

(内閣府 市民活動団体支援総合事業)



出典) 神戸市資料